

ダイネンが空き家管理代行業

培った地域ネットワークで展開

ができる。

同社は兵庫県南西部を中心とする約2万軒にLPガスの販売先があり、そこで培った営業ネットワークと地域との信頼関係でサービス展開していく。同サービスの提供を通じて地域包括ケアシステムに参画する考えで、「地域社会と連携し、住みよいまちづくりの一役を担いたい」としている。

LPガス販売や鉄鋼用加炭材製造などを手掛けるダイネン（姫路市飾磨区中島、増田哲彦社長）は、社会問題にもなっている空き家の管理を手助けするサービスを始めた。

空き家は放置しておくと浮浪者や動物が侵入する恐れがあるほか、庭木や雑草が伸びて害虫が発生し、近隣トラブルの元になる可能性もある。人口減・高齢化とともに古い空き家が増えていることから、事業化を決めた。

建物の外観確認や郵便物の回収・転送など、月1回の外部チェックで月額3千円、内部の換気や通水、雨漏り・カビの確認など建物内チェックも加えると同5千円。いずれも毎月、巡回報告書を提出する。また、セコム社と提携した機械警備もオプションで付けること

できる。